

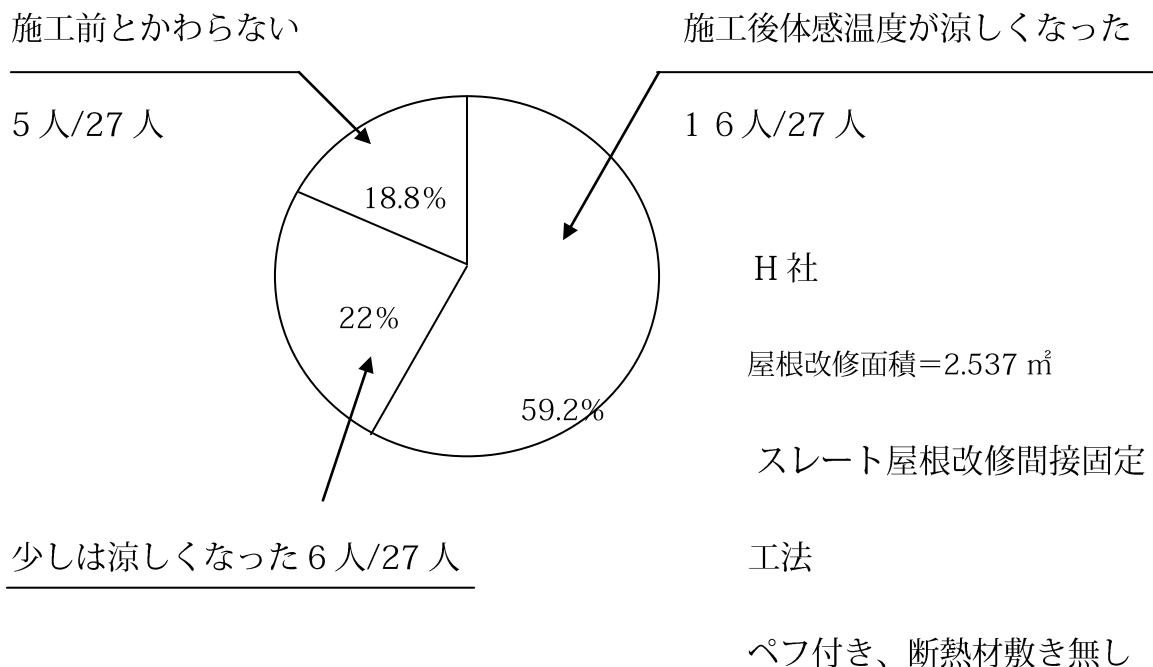
そこで、先ほどのH社さんで、弊社の屋根改修後に、従業員の方 27 名に体感

温度のアンケートをとりましたので、ご参考にしてみてください。

実施日＝H24年7月25日午後3時、外気温 34℃ 既設スレート大波敷き

断熱材敷き無し。屋根材ガルバリウム 0.5 t 裏貼断熱材 ポリフォーム t = 4.0

(庫内に熱源あり、床面+1.5mの作業エリア温度、熱源の直前温度は 200℃)



以上のような結果がでた。

弊社のカバーーフは間接固定ですから、屋根2重にし、そして空気層が出

き冷暖房効率が改善され、空調の負担が減少し、その発電の為のCO₂排出量

及び冷暖房費を減らすことができます。

この工法は強制的ではありませんので、冷やす能力はないですが、

内部にほとんど負担を掛けずに省エネや温対法の対応が

出来ます。